



CBGM こども財団 NEWS

01

AUG. 2023

発行元：公益財団法人CBGMこども財団 事務局 東京都港区南青山2丁目2番3号 TEL 03-3796-5303

設立趣旨

CBGM こども財団は、こどもたちを巡る貧困、虐待、いじめ、孤立などの課題解決ならびに教育、芸術文化などの振興・支援に取り組んでいる諸団体への助成・寄付等を目的として設立されました。環境問題や教育格差、自然災害など、不安定要因が増す中で、社会が健全な発展を続けていくためには、こどもたちが健やかに成長し、幾多の困難を克服して未来を切り開いていくことの支援が重要であるとの認識の下に活動を推進しています。



© Naomi Kojima

6月27日 第2期 第2回助成金選考委員会を開催いたしました

第2回助成金選考委員会を開催いたしました。本年度の助成金は、2000万円ですが、24件 4290万円の申請書の提出がありました。助成事業の内容についても、日本の子どもを対象にしたものだけでなく、海外の子どもを対象としたものや、芸術・文化に関する事業など多様化いたしました。選考委員会では「子どもたちに対し、新しい世界を見る・自分で知りえないことを知るなどの、これまでに経験していない体験を通して、意識が活性するような機会が提供できればと思う」、「助成事

業を通して、大人がどんな思いを持っているかによって、たとえそれが善意であったとしても、子どもの世界を狭めてしまう可能性がある」などの意見が交わされました。選考委員会として評価し、まとまった助成先は、8月の理事会で審議・承認され、最終決定となりました。詳細な内容は、次号にてご紹介いたします。

(参考: 昨年度、助成金1000万円、申し込み件数8件
申込額1,570万円)

個人のみなさまから寄附金受付を開始いたします

公益財団として、所得控除による寄附金控除の適用を受けていただく準備が整いましたので、活動の維持拡大のため、財団の趣旨に賛同下さる方がいらっしゃいましたら、紹介のほどよろしくお願い申し上げます。企業様からの寄附についても公益財団となったことで税務上の寄附金控除枠が拡大されております。寄附やその他寄附控除等につき、ご質問等ございましたら、CBGMこども財団事務局までお問合せください。

昨年8月にCBGMの自己株式10万株の処分を通じてCBGM株式が基本財産に繰り入れられましたが、今年6月末に1,000万円の配当金が入金されました。CBGMからの寄附金とあわせ第2回の助成金として活用されることを、あわせてご報告させていただきます。

第1期（2022年度） 第1回 助成活動が終了いたしました

2022年8月に実施いたしました第1期（2022年度）第1回助成活動が、無事に終了いたしました。計8件、1,000万円の助成事業でしたが、各助成先団体の皆様のご尽力により、行政では支援が届きにくい子どもたちのために、有意義に活用い

ただきました。各団体の助成内容につきましては、すでに共有しておりますが、報告内容も付け加えたものを4ページ目（*2022年度第1期助成活動）に記載しておりますので、合わせてご高覧ください。

助成事業参加者からのメッセージ

スタディクーポンを使い、家庭教師や音楽の習い事をしました。家庭教師では、苦手な数学の勉強や英検を取得するための学習を行いました。そして高校在学中に英検2級を取ることができました。生前の父が英語教師だったこともあり、とてもうれしかったです。クーポンを通じてわたしのことを支えてくれる人がいる事実はいつも私を勇気づけてくれました。

（チャンスフォーチルドレン スタディクーポン事業）

「高校3年生向け一人暮らし準備セミナー（巣立ちプロジェクト）」に、参加できて本当に良かったなと思いました。正直、朝早くてめんどうくさいと思ったことも結構あったけど、参加するたびにためになるものばかりで、今まで知らなかつたこともたくさん知れたので、将来不安に思うことが少しだけ減りました。

（ブリッジフォースマイル 巣立ちプロジェクト）

今回の助成事業で、一時保育4時間無料チケットを発行することができました。今まで、一時保育を利用したことがなかった方達と繋がることができ、新たな出会いがたくさんありました。また、双子用のベビーカーや身長計・体重計など、なかなか購入できなかつた物品を購入でき、保育環境が改善されたことも大きかったです。本当にありがとうございました。

（ウイズアイ 要支援家族の子育て応援事業 保健師）



助成先活動報告

「認定特定非営利活動法人 みらいの森」スノープログラム

児童養護施設に暮らす小中学生キャンパー85名、引率職員21名、LIT(*) 15名、プログラム卒業生2名、みらいの森スタッフ31名、ボランティア14名(5週末合計・延べ)での1泊2日の「スノープログラム2023」が開催されました。新潟県津南町までは、各施設より貸し切りバスで移動し、到着後、自由に雪遊びを楽しみました。普段とは違う形で他の子どもたちと生活の場を共有し、自然の中でのアクティビティーを楽しむための装備や道具などを自分で管理することで、子どもたちは「自分のことに責任を持つ」ことを学びます。手袋やゴーグル・ブーツなど1人1人が管理するものがたくさんあり、守りたい集合時間やルールがありましたが、LITのサポートもあり、普段は大人にお願いするようなことも、少し自分でやってみる、というチャレンジする姿がいろいろな場面で見ることができたようです。

雪遊びが初めてというメンバーが中心に作った大きな雪だるまや、2日間かけて作り上げた雪のトンネルなど、いろいろなメンバーが協力しながら活動する様子が印象的だったとのことです。

(*LIT : Leaders in Training (リーダー実習生)
児童養護施設で暮らす高校生でリーダー実習プログラムに参加している人)



頂いた感想

みらいの森の宿泊プログラムは初めてで緊張したけれど、雪の山から後ろ向きに倒れたり、倒立したり、いろいろなチャレンジに挑戦して、クリアできて嬉しかったです。

by キャンパー

雪遊びは生まれて初めてで、とっても楽しかったです！ふわふわの雪で、雪合戦のボールを作るのが難しかったけど、みんなで転がったり相撲をしたりできたことが嬉しかったです。

by キャンパー

子ども達がワクワクし伸び伸びと活動出来る中身のプログラムでした。日々の生活の中では中々体験できない様な事や、様々な人との関わりを通して、全員の笑顔が見られた事嬉しく思います。また私達職員自身も子どもと同じ温度で、ビッグキャンパーとして活動を楽しませて頂いているので、回を重ねるごとに子どもとの思い出が増えていくことも嬉しいです。

by 児童養護施設の職員

2022年度第1期 助成活動

| 団体名 | 申請事業／助成金 | 実施内容（事業報告書から） |
|------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 特定非営利活動法人 シャイン・オン・キッズ | 退院後の難病児の心のケア事業 ～ファシリティドック触れ合いピクニック～ 入院中に心を支えてくれたファシリティドックと退院した子どもたちの再会を創出する事業 <1,400,000円> | 退院した子どもたちとファシリティードックとの再会イベント開催、19家族(65名)が参加 |
| 特定非営利活動法人 3keys (スリーキーズ) | 「支援サービス検索・相談サイト Mex(ミークス)」の利便性向上 年間200万人近くが利用する Mex(ミークス) のサイトデザインの整備およびデータ分析システムの構築 <1,400,000円> | 支援サービス検索・相談サイト Mex のリニューアル(デザインとサイト機能の一新) |
| 公益社団法人 チャンス・フォー・チルドレン | スタディクーポン事業 生活困窮家庭の子どもたちを対象とした学校外教育機関で利用できるスタディクーポンの提供及び相談支援 <1,400,000円> | 中学生2名、高校生1名分 計3名分のスタディクーポンの発行 |
| 特定非営利活動法人 ブリッジフォースマイル | 巣立ちプロジェクト(一都三県) 児童養護施設等で暮らす高校3年生200名を対象とした、「一人暮らし準備セミナー」(月1回半年間) <1,400,000円> | 月1度のセミナー実施、生活必需品の提供 参加高校生数: 196名 (東京、千葉、神奈川、埼玉の一都三県で生活する社会的養護の児童数の約半数) |
| 特定非営利活動法人 みらいの森 | みらいの森スノープログラム2023 児童養護施設の子どもたちが、体験を通して「生きる力」を身に付ける1泊2日のスノープログラム <1,400,000円> | 1泊2日のスノープログラム 児童養護施設からの参加者85名、 その引率職員21名 |
| 特定非営利活動法人 ワイズアイ | 要支援家庭の子育て応援事業 要支援家庭を対象に、一時保育無料券の配布や、母親の自助グループ・父親のネットワーク創りを目指し孤立を防ぐ <1,000,000円> | ワンオペママの会、ママブルーの会 パパのネットワークづくり講座、3歳未満の子育て家庭の子ども預かり(4時間／送迎付き) |
| 特定非営利活動法人 青少年の居場所 Kiitos | 子どもの居場所提供事業 様々な生きづらさを抱えた子ども達に居場所や食事を無料で提供。相談や生活支援、学習支援も行っている <1,000,000円> | 炊飯器1升炊き1台購入費用、エアコン5台のクリーニング費用、ボランティア42名の7か月分の交通費 |
| 特定非営利活動法人 HUG for ALL (ハグ・フォー・オール) | 児童養護施設の子どもを支える 信頼できる大人たちのコミュニティ形成事業 子どもに関わる大人が継続的に活動できるよう、幸福感・自己成長を感じ続けられるコミュニティ形成を行う <1,000,000円> | ボランティアとスタッフの交流イベント開催、児童養護施設を知る勉強会開催、活動報告書(印刷物)の作成など |